



ひかり

No.1

URL <http://www.kojimachi-e.ed.jp/>

平成28年4月6日
千代田区立麹町小学校
校長 山田 茂利

校庭の桜、木々の新芽、春の息吹は、子供たちの新たなスタートを応援してくれている、そのような気持ちになってきます。

平成28年度が始まりました。お子さまの御入学、御進級おめでとうございます。

本年度も子供の教育にたずさわる者（学校・家庭・地域等）が共通の認識に立ち、子供の指導・助言・支援に当たることができるようご協力をお願いいたします。

平成28年度、麹町小学校は、

1年 85名 3学級 ， 2年 86名 3学級 ， 3年 90名 3学級
4年 82名 3学級 ， 5年 51名 2学級 ， 6年 61名 2学級
合計 455名 16学級でスタートいたしました。

子供たちは、新しい学年・学級での学習や生活に希望といくらかの不安を抱いて、始業式、入学式を迎えたことと思います。私たち職員はそのような子供たちの思いを受け止め、子供たちにとって毎日が楽しいと実感できる学校となるよう、教育活動を進めていきます。

本年度、麹町小学校は、学習面での重点として、（昨年度まで研究を進めた）「判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べるという“課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（いわゆる「アクティブ・ラーニング」）」に視点を置いて、授業改善に取り組んでまいります。また、宿題など家庭学習についても計画的に指導助言していきます。

生活面の重点としては、基本的な生活習慣の確立を基盤に、自尊感情や自己肯定感を高める教育に取り組んでまいります。

そのために、平成28年度の教育課程では、「生活時程」「指導方法の工夫・改善」等から対応を図るよう計画しました。

この他、子供たちには、昨年度話してきた“よりよく生きる”ための2つと1つのめあてについて、繰り返し話していきます。

- 「手と手（人と人）のつながり」「言葉のつながり」「心のつながり」という「3つのつながりを大切にする」ということ。
- 「自ら考えて行動する」こと。
- 「あいさつ・返事・後始末をしっかりと行おう」ということ。

以上、教育計画の概要や各学年に関することは、4月の保護者会でご説明いたします。
平成28年度よろしくをお願いいたします。

【参考】自尊感情・自己肯定感：自信、やる気、確かな自我

- 自分のよさやできるようになったことを実感できる。
- 自分のことを肯定的に認めることができる。
- 人とのかかわりを通して、周りの人の役に立っていることや周りの人の存在の大切さに気付く。
- 自分のできることや可能性に気付く。
- 不安な気持ちを適切に回避することができる。

災害安全について

学校では災害から身を守ることができるよう、計画的に災害安全に関する指導を行っています。

しかし、台風等の気象に関することや災害発生時、その対応について時宜にかなった連絡ができない場合もあります。そこで、年度初めにそのような災害安全の備えとして、台風等及び災害時並びに降雪時の対応をご連絡します。ついては、次のことにご留意いただき児童の安全についてご協力をお願いいたします。

1 大雨や台風の接近に伴う対応及び降雪（そのことに伴う積雪）時の対応

- (1) 登校：登校時、大雨や台風の進路とその影響及び降雪やそのことに伴う積雪状況とその影響が心配される場合、安全確保は次のように各ご家庭で判断し対応していただくようお願いいたします。

学校は通常登校としますが、風雨が強く自宅からの距離・通学方法や通学路の状況から登校が危険と思われる場合は、ご家庭の判断で登校を控えてください。また、安全と判断された時点で登校させてください。

学校は通常登校としますが、降雪等や自宅からの距離・通学方法や通学路の状況から登校が危険と思われる場合は、ご家庭の判断で登校を控えてください。また、安全と判断された時点で登校させてください。

なお、登校を控える場合は、学校に次のように電話かFAXで連絡をお願いします。

電話の場合、7時50分から連絡を受け付けます。(FAXの場合は、時間の指定はありません。)

「〇年〇組 〇〇(児童名)です。悪天候のため遅刻(欠席)します。」

[連絡が多くなることが予想されますので簡潔にお話してください。また、電話が2回線ですのでつながりにくい場合もあると思いますが、ご連絡をお願いします。なお、ご家庭の判断で登校を控えたとき、遅刻(欠席)とはなりません。]

千代田区立学校・園の気象状況による臨時休校の対応について

平成28年4月1日から施行される区教育委員会の対応について次にお知らせします。

1 千代田区の対応・考え方

台風や大雪などにより、登下校の安全確保に支障をきたしたり、交通網の混乱が予測されたりする場合には、幼児・児童・生徒の安全を最優先した上で区として統一して休校の判断をします。

2 休校の判断と周知

- (1) 千代田区教育委員会は、前日以前に、気象状況により幼児・児童・生徒の登下校の安全確保に支障をきたし交通機関の混乱等が予想される場合は、区立全学校・園に休校等の指示をします。

- (2) 前日以前に、休校等の指示がない場合でも、当日午前6時の時点で下記の特別警報・警報が千代田区に発令された場合は、区立全学校・園は、1日休校・休園とします。

ア「特別警報(大雨、強風、大雪、暴風雪等)」が発令された場合

イ「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」「大雨警報」「洪水警報」が発令された場合

3 その他

- (1) 本通知において、園とは幼稚園・こども園(短時間)を示します。

- (2) 学校を休校とする場合は、朝の登校時刻と同じ時刻に学童クラブを開校します。

- (3) 登校となる場合でも、区域外通学者は地域によって気象状況が異なり、交通事情、家庭の状況等で登校・登園に支障があると家庭で判断された時は、安全が確認できるまで自宅にて待機させるようご周知ください。気象や地域の状況を理由として登校・登園できない場合は、「欠席」や「遅刻」の扱いにはなりません。(登校・登園できなかった場合は、「出席を必要としない日」の扱いになります。)
- (4) 登校(園)後の気象状況の悪化に伴い、区の判断基準とする警報等の発令又は発令が予想される場合は、今まで通り各校園において下校・降園を判断するものとします。
- (5) 千代田区のホームページの「子育て・教育」に、休校となる区の判断基準及び気象庁の警報等の発令状況の確認ができるリンク先を次に掲載しておきます。
- ①《子育て・教育》のトップページから千代田区教育委員会をクリックします。
 - ②千代田区立学校園の気象状況による臨時休校等の対応から気象警報・注意報：千代田区(外部サイトへのリンク)をクリックします。
 - ③クリックした先の「気象庁の防災情報」の画面に、情報が表示されています。

- (2) 下校：下校時の安全確保については次のことを基本に対応するよう計画します。

下校の時刻(午後)に大雨や暴風雨が予想される場合は、次の対応を基本にいたします。

- 早めの給食とし、下校する。(例)給食後、12時15分頃下校します。
 - 方面別(アフタースクール、学童クラブも一緒)にまとまって下校します。
- (*教職員が下校指導を行います。)

以上のような対応を図りますが、いずれにいたしましてもその時の状況(予報)から判断し、児童の安全を第一に考え対応してまいりますのでご理解、ご協力をお願いします。

- (3) その他

次のことについてもご留意ください。

※学校の対応は、麴町小学校連絡網メールシステム及び学校ホームページでお知らせします。

※必要に応じ安全のためのお迎えや見守り等をお願いします。

※台風等気象に関する安全指導を学校でも行いますが、台風や大雨・風が強いときの注意を各ご家庭でもお願いします。

2 災害(地震)発生時における対応について

「麴町小学校・麴町幼稚園防災計画」に基づき対応します。(計画は、麴町小学校・幼稚園ホームページに掲載していますのでご覧ください。)

次に計画で示しています「麴町小学校・幼稚園の大震災発生時の対応基準」を抜粋しお知らせします。

児童・幼児の安全を確保することを第一に考え、地震発生時に連絡が取れない場合を想定し、次の基準を設定する。

- 1 震度5強以上の地震(23区において)発生時は、引き渡しとする。
- 2 震度5弱以下の地震(23区において)が発生し、なおかつ区内を運行する鉄道の一線でも運行停止の場合は、引き渡しとする。
- 3 震度5弱以下で、区内を運行する鉄道が運行している場合であっても、学校の判断で引き渡しとする。

【補足】

(1) 上記「基準3」の場合、右の事項について考慮し判断する。

考慮する視点

- ・通学路の状況
- ・災害の状況（火災・建物崩壊など）
- ・交通機関の運行状況
- ・保護者への連絡方法・連絡の状況

(2) 保護者への連絡方法

○災害用伝言ダイヤル及び麴町小学校
連絡網メールシステムで連絡する。

(例)「麴町小学校です。全員無事です。迎えをお願いします。」

お知らせ

1 学校生活アンケートの実施について

千代田区教育委員会から「学校生活アンケート」の実施について、次のように連絡がありましたので、お知らせします。なお、本校でもこの学校生活に関するアンケートを実施します。

- (1) 目的：学校生活における児童・生徒一人一人の意欲や満足感、学級集団の状況を質問紙によって測定し、児童・生徒相互のあたたかな人間関係づくりに役立てる。
- (2) アンケート：hyper-Q U（図書文化社）
- (3) 対象学年：小学校第4学年から6学年、中学校第1学年から3学年、中等教育学校第1学年から6学年
- (4) 実施期間 平成28年5月9日（月）から平成28年6月10日（金）まで

2 麴町小学校の特別支援教育について

千代田区では、本年度から全学校に特別支援教室を開設しました。本校では開設された特別支援教室での指導を進めるとともに、今まで通り配慮が必要な子供たちへの教育支援をしていきます。〔詳しくは区教育委員会の作成した《千代田区の全学校に情緒障害の特別支援教室を開設します》をご覧ください。〕

そこで、地域全体が特別支援教育について理解を深め、教育支援を進めやすい環境をつくっていくために、配慮が必要な子供たちへの麴町小学校としての教育支援の取り組みを「千代田区立麴町小学校特別支援教育について」（資料）を、保護者会でご説明してお配りします。